

本気でやるから面白い。

輝く高校生①

スポーツなどに取り組む高校生を紹介します。



県立新津高等学校 3年生
佐々木 幸康さん(囲碁将棋部)

将来の夢/高校の数学教師
好きな科目/数学

平常心を保ち、全国で攻め切る

祖父に教わって小学1年生から将棋を始めたという佐々木さん。「指し手の選択肢が数多くある中で、正解の手にはちゃんと理屈があると面白いです」と、その魅力を語ります。

今年1月には個人戦で初めて全国大会に出場しました。「すごく緊張してしまい、自分に有利な盤面でも最後に勝ち切れず、予選で敗退してしまいました。とても悔しかったです」

最終学年となった今年、県大会で優勝し8月に再び全国大会へ挑みます。課題と感じた「勝ち切る力」を詰め将棋で磨き、実力が上の大人とも積極的に対局して力を付けています。「形勢が悪くても粘れるのが自分の強み。平常心で臨み、勝負どころで攻め切れれば勝機はあると思います。目標はベスト4。部員みんなの思いも背負って、序盤から全力で勝ちに行きます」と話してくれました。

新連載

Noism を探る ①

りゅーとぴあ劇場専用舞踊団「Noism Company Niigata」を3回にわたって取り上げます。
問 文化政策課 (☎025-226-2560)



Noism Company Niigataとは



撮影：篠山紀信

Noism Company Niigataは、新潟市民芸術文化会館「りゅーとぴあ」を拠点に活動する、日本初の公共劇場専用舞踊団です。日本や世界の各地からオーディションで選ばれた舞踊家が新潟市に移住し、所属しています。

同施設で創作した作品を国内外で上演し、新潟から世界に向けて活動を展開しています。また、市民向け講座や学校訪問など、地域に根差した活動も行っています。

かなもり じょう 金森 穰 芸術監督



撮影：篠山紀信

演出振付家・舞踊家として国際的に活躍した後、平成16年4月にりゅーとぴあ舞踊部門芸術監督に就任し、劇場専用舞踊団Noismを立ち上げました。

就任以降国内で数々の賞を受賞し、昨年、芸術文化の発展に大きく貢献したとして紫綬褒章を受章しました。

Noism舞踊家の1日

舞踊家たちの1日は、張りのある身体を追求するために金森監督が考案した独自のトレーニング「Noismメソッド」と、クラシックバレエを基礎とした「Noismバレエ」から始まります。

その後は公演の振り付けやリハーサルなどを行い、自分の身体と舞踊に日々向き合っています。



▲7月に行われる「Noism×鼓童」公演のリハーサル (撮影：遠藤龍)

ある日のタイムスケジュール

9:30~10:15	Noismメソッド
10:30~11:45	Noismバレエ
12:00~13:30	公演リハーサル①
13:30~14:30	お昼休憩
14:30~16:00	公演リハーサル②
16:15~18:00	公演リハーサル③

練習後の過ごし方

それぞれ家で料理をしたり、入浴後にストレッチをしたり、お気に入りの動画を見たりするなど、リラックスして過ごしています。

YouTubeで見よう



過去の公演やリハーサルの様子などを、Noismの公式YouTubeチャンネルで見ることができます。



子育て応援通信 **家族で遊ぼう5** 同センター (☎025-281-3715)
新潟市内の遊び場を紹介します。



こども創造センター

所在地：中央区清五郎
開館時間：9時~17時 ※休館日はいくとぴあ食花ホームページに掲載
料金：入場無料
駐車場：420台(90分無料)
近隣施設：MGC三菱ガス化学アイスアリーナ、県立鳥屋野湯公園、ほか

同センターは、18歳以下と保護者が利用できる施設です。美術・工芸・陶芸を体験できる「ものづくりひろば」、全身や五感を使って遊べる「あそびのひろば」など、子どもが自由に発想を膨らませて活動できる設備がそろっています。

同センターでは天候に関係なく遊べます。雨の多いこの時季、ぜひ家族で出かけてみませんか。

※別冊情報ひろば3面に催しを掲載



スマートフォンはこちらから



子どもたちの成長のお手伝いをします

当センターは、子どもたちの豊かな感性、考え方、創造力、社会性などの「生きる力」を育む活動のお手伝いをしています。

申し込みが必要な講座もあります。ホームページを確認の上、ぜひ利用してください。

定期的に検診を受けましょう。

間健康増進課 (☎025・212・8162)